

## 森林環境学習「やまのこ」事業受入施設情報

施設の名称	森林公園 くつきの森		
施設設置者	高島市		
開設年月	2006年4月1日		
施設管理者(受託機関等)	NPO法人 麻生里山センター		
施設の場所	滋賀県高島市朽木麻生443		
管理運営職員	常勤職員 3名 やまのこ事業専任指導員2名		
主要施設	やまね館		
	森林環境研究所		
	木工所		
	自然研修センター		
やまのこ最大受入人数	1泊2日	60人	日帰り 100人
森林環境学習モデルプログラム (ローテーション方式で1回当たりの時間参加人数とする。)	プログラム	標準所要時間	参加人数
	観察会・森の遊び・ネイチャーゲーム	60分	30名単位
	間伐・薪割り体験	120分	15名単位
	川遊び・沢歩き(季節限定)	半日	20名単位
	ハイキング	半日～1日	50名
	木工クラフト・陶芸	60分～120分	50名
	雪遊び・雪山探検	半日～1日	50名
	* 内容、時間、その他相談に応じます。		
やまのこ必要経費	入園料	やまのこ事業での参加は減免	
	宿泊経費	大人2500円～2600円(小学生2000円～2100円)変更の可能性有	
	駐車場代	無料	
	食事代	自炊・仕出し・ホール使用料1h 1000円～1500円	
平成19年度受入照会先	NPO法人 麻生里山センター		
	TEL・FAX 0740-38-8099		
アクセス・駐車場	JR安曇川駅より車で約20分		
	JR堅田駅より車で約45分		
定休日	火曜日/年末年始・盆休有り		
ホームページ	<a href="http://www.zb.ztv.ne.jp/fk7mkxpb//asosatoyama/index.html">http://www.zb.ztv.ne.jp/fk7mkxpb//asosatoyama/index.html</a>		
その他参考事項	<p>くつきの森は、地元NPO団体が高島市の指定管理を受け、運営しています。昔は朝日の森として都会の人に広く愛され活用されてきました。くつきの森には珍しい植物や巨木があるわけでもない普通の森です。里山として人の暮らしに生かされていたこの普通の森に、近年は人が入らなくなり荒れつつあります。くつきの森をかつての里山として復活させるには、どんどん人が入って利用しなければなりません。150ヘクタールもの広さのあるこの森は、木、水、星という自然の恵みを十分に受け、子どもから大人まで楽しめる場所です。私たちは、この森を「土足で入れる教室」としています。この教室に足を踏み入れ、木を切り、水に入り、源を探り、森と水のつながりを体験から学べる場として提供したいと思います。そして、昔のような生活の場としての里山の復活は不可能だとしても、賑わいのある学びの場としての新しい里山の復活を目指しています。</p>		